



あけぼの

西部地区社協だより



第66号

発行日 令和8年3月31日
 発行 西部地区社会福祉協議会
 事務局 鎌ヶ谷市くぬぎ山4-2-46-10
 (くぬぎ山コミュニティセンター内)
 ☎ & FAX 047-389-6061
 編集 広報啓発委員会



笑って脳活

11月7日(金) 高齢者支援教室「笑って笑って、元気アップ」を開催しました。今回は吉本興業「千葉県住みます芸人 もぐもぐピーナッツ」のお二人にお越しいただき、あっと言う間に43名の参加者を笑いの渦の中に。

千葉県に実際に住んで活動をされているだけあって、千葉に関するネタがふんだんに盛り込まれ会場は大ウケ。

最後は「こんにちば」のポーズで記念撮影～あれ、皆さんの手がチーバ君の形に!?



もぐもぐピーナッツの
 ばっしーさん(左)
 うっほ菅原さん(右)
 お二人のご活躍を
 楽しみにしています





相撲の世界がぐっと身近に



テレビ番組やYouTubeでもご活躍中の朝日山親方

角界のあれこれを軽快に語る人気講演

- 鎌ヶ谷に唯一存在する相撲部屋、朝日山部屋から親方（元関脇琴錦関）をお招きして講演会を開催しました。
- 以前においで頂いた時の講演が大変好評で、今回2度目の登場となりました。
- 角界の裏話や弟子の様子などを、親方特有の聴衆を惹きつける話術でお話してくださいました。
- ご参加頂いた皆様も大満足だったのではないのでしょうか。
- こりゃもう一回やんなきゃな。

楽しいトークに
引き込まれる皆さん



生徒に贈る「命と向き合う時間」



卒業前の6年生が受け取った 確かなメッセージ

- 1月16日、西部小学校体育館で6年生を対象に「命の授業」を行いました。
- この授業を始めて十数年、西部小学校の児童・生徒達は必ずこの授業を受けて卒業していきます。
- 虐待され捨てられた子犬の「未来」と、人間の葛藤。講師の今西乃子さんは「虐待し捨てるのも人間、この子を幸せに出来るのも人間。あなたはどちらの大人になりたいですか？」と、問いかけます。
- 90分と長い時間、真剣に聴き入っている子供達を見て、心に響いているなと確信しました。



真剣に聴き入る生徒たち



今西先生にお礼



森の恵みでほっこり



手作り時間でリフレッシュ

第2回在宅介護者のつどいでは「栗野の森の会」の皆さんのご指導で、木の枝や松ぼっくりを使ったリース作りをしました。星形のかわいいリースができあがると、「早く飾りたいね」と笑顔がこぼれ、皆さん大事そうに作品を持ち帰られていました。

作業の合間には自然とおしゃべりも弾み、会場は終始ほっこりした雰囲気にも包まれていました。ものづくりの時間が、参加された方の気持ちを少しでも軽くし、ほっとできるひとときになっていたら嬉しいです。

会の皆さんが実際に森で採ってきた
自然素材を使います



若返り効果バツグン！



香り袋 (北初富)



アロマバーム (くぬぎ山)

好きな香りで癒しの時間

1月は北初富第5自治会館で、2月・3月はくぬぎ山自治会館で、サロン「梨の花」を開催しました。北初富ではラベンダーやローズを使った香り袋を、くぬぎ山ではアロマバーム（ワセリンにアロマオイルで香りを付けた物）を作りました。

香り袋もアロマバームもシールを貼って仕上げます。キラキラしたシールには、いくつになっても心がトキメキますね。

また香りには癒しと共に認知症にも効果があるそうです。

広報紙を作るコツ

見やすい広報紙を作るには・・・

令和8年1月14日（水）、市役所本庁舎にて、真下聡（まっか あきら）さん【元朝日新聞編集者】の広報紙作成のコツを学ぶ講習を受けてきました。

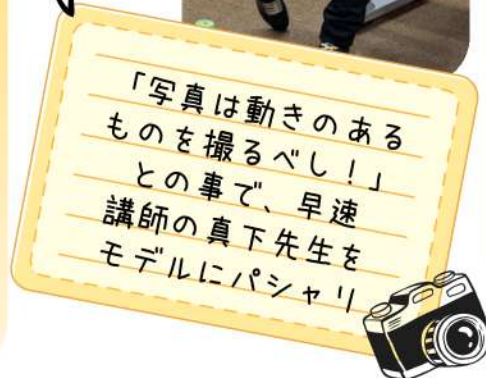
講習では、魅力ある広報紙を届けられるよう

- ・読みやすい紙面のレイアウト
- ・写真の撮り方
- ・見出しの重要性

など、とても丁寧に教えていただきました。

「あけぼの」では外に出て楽しく活動する皆さんの姿をこれからも紹介していきます。

もし、その中で気になった活動を見つけた方。次は一步踏み出しぜひ参加してみてください！



西部地区より研修に参加した4名です

【研修を企画した担当者の思い】

地区社協は、地域に暮らす皆さんにとって、いちばん身近な相談先です。

広報紙を通じてその活動や役割をもっと知っていただきたいという思いから、今回の研修会を開催しました。

おひとりでも多くの方が地区社協とつながり、「何かを始めてみたいとき」や「気持ちを共有したいとき」、「誰かに会いたいとき」など、気軽に足を運んでいただけたらうれしく思います。

鎌ヶ谷市社会福祉協議会 西村

【編集後記】

スマホの使い方が、電化製品の使い方がわかりません。

今の世代の若い方々は説明書を読まなくても直観的に理解が出来るようです。私事ながら還暦を過ぎた頃から説明書を読んでも理解できず便利な機能があっても使用出来ません。共感できる方は多いのではないのでしょうか。

世の中でも新しい世代、古い世代を織り交ぜ昔風の「向う3軒両隣」みたいな感覚を残せたら・・・？

車イスをご利用ください
いつでも無料で
ご利用いただけます



西部地区社会福祉協議会
くぬぎ山コミュニティセンター内
☎ 047-389-6061
(火)～(土) 午前9時～午後4時
※ 時間外は留守番電話